

殺菌効果試験結果

試験片の生菌数測定結果

試験菌	測定	試験液	生菌数(試験片当たり)	
			測定-1	測定-2
大腸菌 (一般)	試験液噴霧前※	—	1.4×10^6	1.0×10^6
	試験液噴霧後 15秒間放置	検体	<10	<10
	試験液噴霧後 5分間放置	検体	<10	<10
		対照	1.4×10^5	1.2×10^5
大腸菌 (O157:H7)	試験液噴霧前※	—	8.0×10^5	7.8×10^5
	試験液噴霧後 15秒間放置	検体	<10	<10
	試験液噴霧後 5分間放置	検体	<10	<10
		対照	9.3×10^5	8.1×10^5
黄色ブドウ球菌	試験液噴霧前※	—	1.4×10^6	1.4×10^6
	試験液噴霧後 15秒間放置	検体	<10	<10
	試験液噴霧後 5分間放置	検体	<10	<10
		対照	8.4×10^5	8.2×10^5
サルモレラ	試験液噴霧前※	—	7.7×10^5	9.7×10^5
	試験液噴霧後 15秒間放置	検体	<10	<10
	試験液噴霧後 5分間放置	検体	<10	<10
		対照	4.9×10^5	9.6×10^5
白癩菌	試験液噴霧前※	—	9.6×10^5	8.4×10^5
	試験液噴霧後 15秒間放置	検体	<10	<10
	試験液噴霧後 5分間放置	検体	<10	<10
		対照	7.2×10^5	9.0×10^5

<10 : 検出せず

保存温度 : 室温

対照 : 精製水

※ 調整直後の試験片の生菌数を測定し、噴霧前とした。

<財団法人 日本食品分析センター>